動物で描く日本舞踊

伝統を守りながら新しい感性と卓越した技芸で描く、動物たちの情景

日本舞踊界を代表する実力派舞踊家 西川箕乃助、花柳寿楽、花柳 基、藤間蘭黄、山村友五郎が流派を超えて結成した"五耀會"。その華と踊りには目が奪われます。古くから私たちの暮らしとともに生きてきた動物たち。日本の伝統芸能には、さまざまな動物が登場します。日本舞踊の演目にも愛らしくユニークな動物たちがいっぱい。日本舞踊家による繊細な舞踊表現はわたしたちの想像力を豊かにしてくれます。この夏、大人から子どもまで楽しめる"動物"の演目で日本人の美意識がつまった日本舞踊の世界へ誘います。どうぞご期待ください！

演目

一、地歌　**蛙（かわず）**

山村友五郎
花柳寿楽

くちなわはヘビ、かわずはカエル。
二ひきのにらめっこ、
さあ 勝つのは どっち？

一、清元　**鳥羽絵（とばえ）**

升六　花柳 基
ねずみ　西川 尚

台所のネズミと人間の追いかけっこ、
さあ 勝つのは どっち？

一、清元　**阿吽秋晴狐狸競（いきものあっぱれこりのたてひき）**
―わざくらべ―

狸　西川箕乃助
狐　藤間蘭黄

キツネとタヌキの化かしあいっこ、
さあ 勝つのは どっち？

一、義太夫　**さるかに合戦**

西川箕乃助、花柳寿楽、
花柳 基、藤間蘭黄、
山村友五郎

おサルさんにいじめられた、
カニさんたちのしかえし、
さあ 勝つのは どっち？

いろいろな生きものが、だましあったり、追いかけっこしたり、にらみあったり、大げんかしたり…。
日本舞踊の「生きものバンザイ」を集めてみました。

※一部、録音音源を使用　※字幕表示あり

ナビゲーター
桂 吉坊

山村友五郎（やまむら ともごろう）

大阪を発祥とする上方舞山村流宗家の長男として生まれる。平成4年、早逝した母に五世宗家を追贈し、六世宗家山村若を襲名。流儀に伝わる演目の維持継承、復曲に努め、文楽・歌舞伎・宝塚等の振付に活躍する。同26年、長男に若の名を譲り三代目山村友五郎を襲名。3日間に亘る襲名披露公演の成果として日本芸術院賞を受賞。芸術選奨文部科学大臣賞、同新人賞、文化庁芸術祭優秀賞、同新人賞、花柳壽應賞新人賞、舞踊批評家協会新人賞受賞。

藤間蘭黄（ふじま らんこう）

藤間蘭景の長男として生まれる。人間国宝である祖母・藤間藤子、母・蘭景に師事。昭和43年、第20回「紫紅会」にて初舞台。同53年、「藤間蘭黄」の名を許される。平成４年より「蘭黄の会」を主宰する。NHKドラマなど所作指導にも手腕を発揮している。また国内外の舞踊コンクールの審査員を勤めている。平成28年度文化庁文化交流使に任命され10か国14都市で活動する。芸術選奨文部科学大臣賞、文化庁芸術祭新人賞、花柳壽應賞新人賞、舞踊批評家協会新人賞、松尾芸能賞新人賞を受賞。

花柳 基（はなやぎ もとい）

母・花柳 秀、6歳から二世花柳壽楽師に師事する。国内の数々の舞台やテレビ出演に加え、海外公演、そして日本大学藝術学部演劇学科、日本体育大学武道学科、埼玉県立芸術総合高校に於いて後進の育成に努める等、様々な活動を続けている。主宰する「基の会」では花柳流の作品を中心に古典の研鑽を重ねると共に創作や新作も手がけ高い評価を得る。芸術選奨文部科学大臣賞、同新人賞、花柳壽應賞新人賞、舞踊批評家協会賞、(公社)日本舞踊協会主催新春舞踊大会文部大臣賞、松尾芸能賞新人賞を受賞。花柳流花柳会理事。

花柳寿楽（はなやぎ じゅらく）

二世花柳錦之輔の長男。人間国宝である祖父、二世花柳壽楽に師事。昭和47年、「土蜘」の石神で初舞台。平成2年、三代目花柳錦之輔を襲名し、同21年には三代目花柳寿楽を襲名。歌舞伎や蜷川幸雄作品の振付、宝塚歌劇やOSK、ジャニーズなどの舞踊指導にも力を注ぐ。また「花柳寿楽舞踊會」を主宰し、国立劇場養成課の講師なども務める。日本芸術院賞、芸術選奨文部科学大臣賞、文化庁芸術祭新人賞、花柳壽應賞新人賞、舞踊批評家協会新人賞、松尾芸能賞新人賞を受賞。

西川箕乃助（にしかわ みのすけ）

西川流宗家西川扇藏（人間国宝）の長男として生まれる。早稲田大学を卒業後、ロンドン大学SOASへ留学。ついでラバンセンターに入学し、モダンダンス・バレエ・舞踊理論を専攻するという異色の経歴を持つ。平成５年より日本大学藝術学部演劇学科非常勤講師に就任。同年、五代目西川箕乃助を襲名。主宰する「西川箕乃助の会」は15回を数える。NHK大河ドラマや映画などの所作指導、宝塚歌劇やOSK等、舞台の振付も多数手掛けている。芸術選奨文部科学大臣賞、花柳壽應賞新人賞、松尾芸能賞新人賞を受賞。

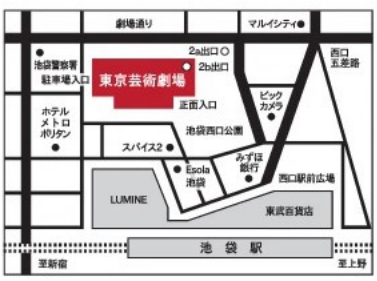
2018年8月22日（水）17：30開演（17：00開場）

東京芸術劇場プレイハウス

発売日：6月10日（日）
チケット料金 全席指定

	S席	A席
一般	4,000円	3,000円
豊島区民割引（在住・在勤）	3,500円	2,500円
障害者割引	3,500円	2,500円
学生（中・高・大学生）	2,000円	2,000円
子ども（5才～小学生）	1,000円	1,000円

※5歳未満入場不可
※東京芸術劇場ボックスオフィス、チケットぴあは一般（S席・A席）、五耀會は一般（S席）のみ取扱い
※区民・障害者は要証明書提示
※学生・子どもは当日引換券となります。開演の1時間前より受付にて証明書をご提示のうえ、座席指定券にお引換えください。
※車椅子でご来場の方は、事前にとしまチケットセンターまでお問い合せください。
※当公演は、ヒアリングループ（聴覚支援システム）がご利用頂けます。座席位置、数量に制約がございますので[toshimabf@gmail.com]までお問合せの上、チケットをご予約ください。



〒171-0021
東京都豊島区西池袋1-8-1
[電話]03-5391-2111
JR・東京メトロ・東武東上線・西武池袋線 池袋駅西口より徒歩2分。
駅地下通路2b出口と直結しています。

チケット申込み

■**としまチケットセンター**（10:00～19:00[休館日を除く]）
[電話]03-5391-0516
[窓口]豊島区東池袋4-5-2 ライズアリーナビル3階（あうるすぽっと3階事務所内）
[オンライン] http://www.toshima-mirai.jp/

■**東京芸術劇場ボックスオフィス**（10:00～19:00[休館日を除く]）
[電話]0570-010-296 [窓口]豊島区西池袋1-8-1 東京芸術劇場1階
[オンライン]【PC】http://www.geigeki.jp/t/【携帯】http://www.geigeki.jp/i/t/

■**チケットぴあ〈Pコード487-034〉**[電話]0570-02-9999 [オンライン]http://pia.jp/

■**五耀會** [オンライン] https://www.goyokai.com/

お問合せ 公益財団法人としま未来文化財団 プランセクション
[電話]03-3590-7118（平日10:00～17:00）

スタッフ 狂言方：岡田直哉　舞台技術：株式会社岡田舞台
宣伝デザイン：小田善久　宣伝写真：篠山紀信
制作協力：五耀會
企画制作：公益財団法人としま未来文化財団

公益財団法人 としま未来文化財団　豊島区 TOSHIMA CITY　TOSHIMA　五耀會